※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２９

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	生物　（啓林館）						
副教材等	セミナー生物　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予測困難な時代にあって，我が国の高校生は，様々な変化に向き合い，自ら考え，他者と協働して課題を解決できるようになることが求められている。自然や身近な生命現象はもとより，複雑な現代の課題に対しても，科学的に探究できる力を身につけることは，社会にとって必要であるとともに，生徒自身の興味や知識を豊かにする上でも重要である。これからの社会の急速な進 展や変化に十分に対応し，主体的に学び，考える人間の育成を目指す。

2　学習の到達目標

生物基礎で学んだ内容をベースに生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行うことを通して、生物学的に探究する能力と資質を次の通り育成することを目指す。

（１）生物や生物現象について理解するとともに科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

（２）習得した知識を活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけるようにするとともに、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

（３）自然や生物に親しみ、生物現象に関心をもつ態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	実験や実習を通じて、科学的な思考・考察を行う。	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、科学的に探究しようとしている。また、考査などの振り返りに対し積極的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第１部「生物の進化」	生物の進化の過程とそのしくみについて、生殖や遺伝的多様性の観点からも理解すること。また、生物の系統について，資料に基づいて見いだして理解すること。	a：生命の起源と生物進化の道筋について学び，生物進化がどのようにして起こるのかを理解する。 b：生物基礎で学んだ生物の共通性と多様性について，生物の進化との関係性など，科学的に考察し表現しているなど，科学的に探究している。 c：生物の進化と生命の起源に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	第２部「生命現象と物質」	生命現象を支えるタンパク質の働きと，代謝を代表する呼吸，光合成とエネルギーの関係について，資料に基づいて見いだして理解すること。	a：光合成によって光エネルギーを用いて有機物がつくられ，呼吸によって有機物からエネルギーが取り出されるしくみを理解する。 b：光合成と呼吸について，グラフを的確に読みとることができる。また、実験などを行い，科学的に考察し表現しているなど，科学的に探究している。 c：光合成と呼吸に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2	第３部「遺伝情報の発現と発生」	遺伝情報の発現や，生物の生殖や発生について，動物と植物の配偶子形成から形態形成までのしくみを，資料に基づいて見いだして理解すること。 また、バイオテクノロジーを扱ううえで意義を考えたり、正しく理解すること。	a：DNA の構造，遺伝情報の複製･転写･翻訳のしくみ，そして遺伝子発現の調節を学ぶ。また，受精，卵割から器官分化の始まりまでの過程について学ぶとともに，細胞の分化と形態形成のしくみを理解する。 b：遺伝情報の複製・転写・翻訳のしくみを理解し，我々の形質発現に結び付け科学的に探究している。 c：遺伝子発現の調節，発生のしくみに進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	第４部「生物の環境応答」	環境の変化に生物が反応していること，動物と植物での共通点、相違点、および、生物個体が外界の変化を感知し，それに反応するしくみをもつことを，資料に基づいて見いだして理解すること。	a：受容器，神経，効果器などの構造としくみを理解する。また，植物におけるホルモンの役割を理解する。 b：自分たちの体の反応や植物の現象を科学的に考察し，探求している。 c：受容器，効果器，植物ホルモンの知識をもとに身の回りの自然現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3	第５部「生態と環境」	個体群と生物群集および生態系，人間生活が生態系に及ぼす影響について，資料に基づいて見いだして理解すること。	a：生物の生活に影響を及ぼしている環境と生物との関係について理解する。 b：生態系における物質生産とエネルギー効率について学ぶとともに，生態系における生物多様性に影響を与える要因を理解する。 c：環境と生物との関係する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度